

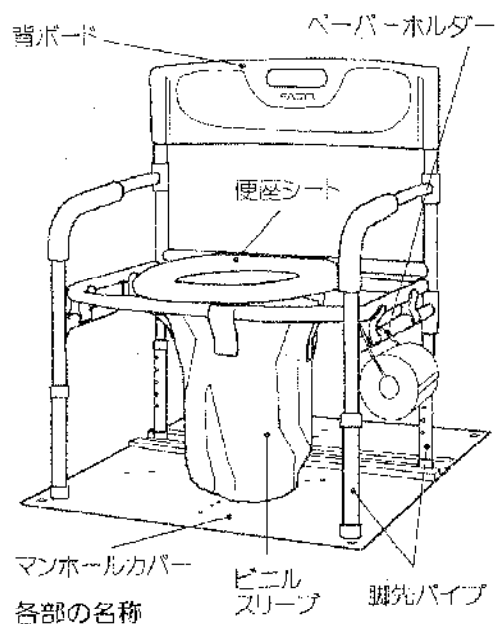
## ⑥ マンホールトイレ

# 災害用マンホールトイレ 洋式ワイドタイプ大型

## 取扱説明書

丸型マンホール内径20~60cm対応

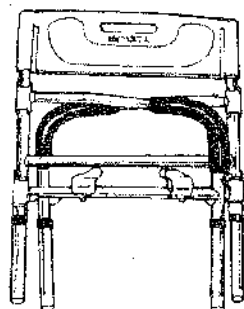
ご使用前に必ず、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。また、この「取扱説明書」はいつでも見られる場所に大切に保管してください。



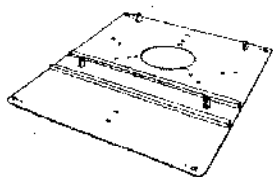
- \* このトイレを使用する場所(汚水マンホール)を事前に確認し、災害時には定められた場所に設置してご使用ください。
- \* このトイレはマンホールの内径が20cm以上60cm以下に対応しています。  
マンホール内径が60cmを超える場合には使用できません。
- \* 同梱されている部品の「ペグ」「簡易ハンマー」はサービス部品です。設置場所によっては、使用が難しい場合があります。事前に、設置場所の地面の状態をご確認いただき、状況に適した部品をご用意ください。

### 【ご使用前の確認】

・この災害用マンホールトイレには、下図の部品が梱包されています。組立前にご確認ください。



本体



マンホールカバー  
(内径20/24/30/40/50/60cm用)



簡易ハンマー



ペーパーホルダー



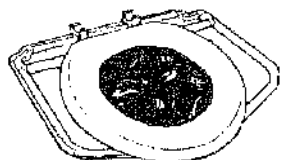
六角レンチ(1本)



ペグ(4本)



コンクリート釘(4本)



便座シート(ビニルスリーブ付き)



位置決めボルト(3セット)



スパナ(2本)

(ボルト・ナット・ワッシャー2枚)



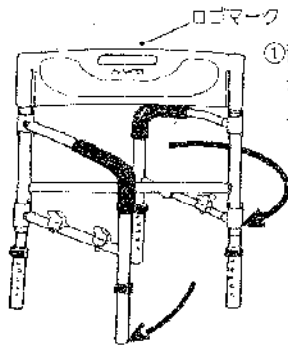
ペーパー(1巻き)

\* 説明の都合上、実際の製品に対し、全てのイラストは簡略化しております。

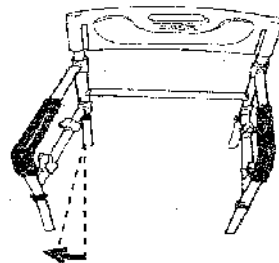
## 【組立方法】

### 1. 本体の組立準備

**⚠ 指はさみ注意**



①背ボードのロゴマークが正面を向くように手すりを回転させます。

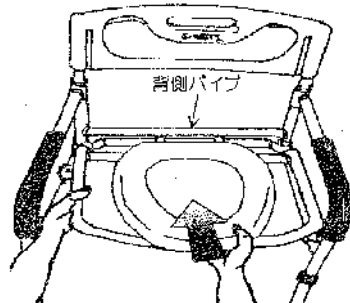


②少し広げる

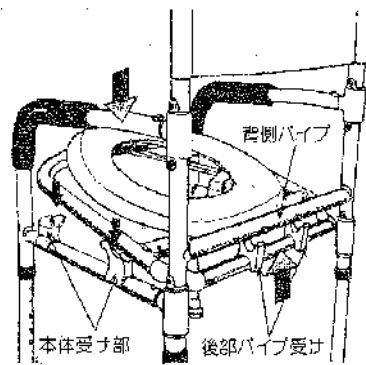
②左右どちらか片方の脚を少し開くと、便座シートをはめ込みやすくなります。  
(左図は右側の手すりを少し開いています。)

### 2. 便座シートの取付

**⚠ 指はさみ注意**



①便座シートを両手でしっかりと持ち、便座シートの後部パイプ受けが、本体背側パイプにはまるように(便座シートを下側に斜めに)差込みます。

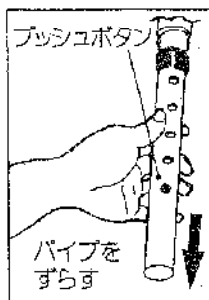


②少し開いた手すりを元に戻し、本体受け部のピン(左右4ヶ所)を便座シートのパイプ穴に合わせ、シートを上から押し、はめ込みます。

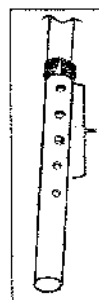
**⚠ 注意** ●便座シートを取付けの際は、床や足の上に落とさないようにご注意ください。

### 3. プッシュボタン位置の調節

**⚠ 指はさみ注意**



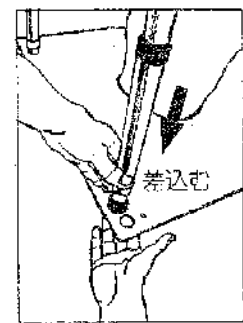
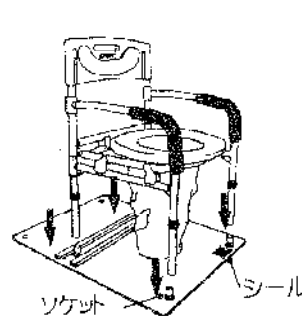
プッシュボタン  
パイプを  
ずらす



上側4つの穴で  
高さ調整

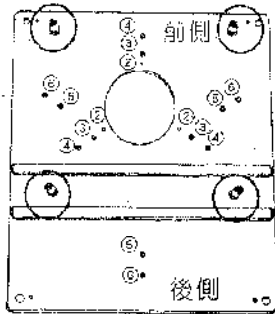
- ①プッシュボタンを押しながらパイプを下にずらします。
- 脚先パイプの一番下を除く上側4つの穴をご使用ください。  
便座の高さは40~47.5cmまで2.5cmずつ4段階調整ができます。
- ②プッシュボタンは穴から大きく出るまで、確実にセットしてください。本体をマンホールカバーに取付後、使いやすい高さを確認してください。
- 脚先パイプ4本をすべて同じ高さに調節してください。
- 再調整する場合は、マンホールカバーから本体をはずしてプッシュボタンを確実にセットし直してください。

### 4. マンホールカバーへの取付

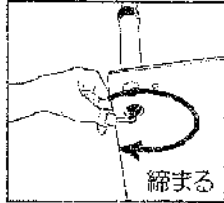


- ①本体の脚先とマンホールカバーのソケットを4ヶ所とも合わせて少し差込みます。
- マンホールカバーの「前」シールが貼られている方が前側になります。
- ②位置を確認後上から押し込み、4本の脚を同時にソケットの奥まで差込みます。
- 1脚だけ押し込むと他の差が入りづらくなります。4脚を均等に差込んでください。

### 5-1. 脚固定用ボルトの締付



<表面から見た図>



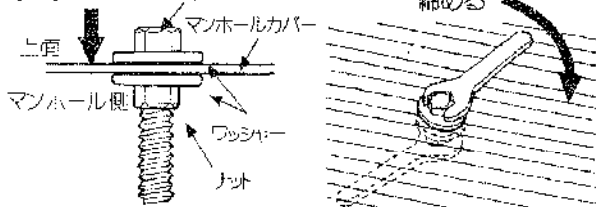
<左図の部拡大図>

本体を倒してマンホールカバーの裏面から、付属の六角レンチを使用して脚固定用ボルトを締付けます。4ヶ所(上区〇位置)をしっかりと締付けてください。

### 5-2. 位置決めボルトの取付

《内径24~40cmのマンホールに設置する場合》

マンホール設置時の目安と横ズリ防止用に位置決めボルトを差込みます。

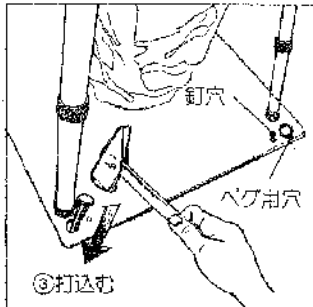


マンホールの内径が24cmの場合は②の穴に、30/40cmの場合はそれぞれ③④穴にプレート上面からボルトを3ヶ所に差込み、しっかりと締付けます。

\*マンホールプレートの上画、プレート穴位置に番号シールが貼付けてあります。

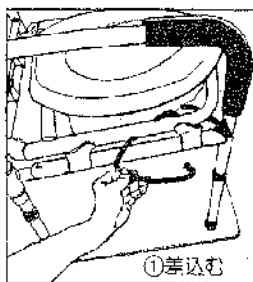
\*20cmのマンホール(汚水枦)など、小さなマンホールに設置する場合は位置決めボルトは使用しません。

### 6. トイレをマンホールに設置固定

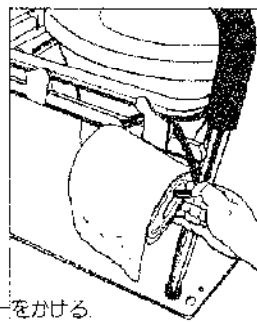


- ②トイレをはめ込みます
  - ③ペグまたはコンクリート釘をマンホールプレートの4隅、4ヶ所に打込み本体を固定します。
- 警告** **指はさみ注意**
- 設置の際は転落に十分注意し、また、足を挟まないようにご注意ください。
  - 一人での持ち運びが難しい場合は複数人で設置作業をしてください。
- 設置面の状態により、付属のペグ、コンクリート釘、簡易ハンマーが使用できない場合があります。状況に応じて他のペグ、釘、アンカーや強力なハンマーを別途ご用意ください。設置直の状態は、事前に必ずご確認ください。
- 簡易ハンマーを使用してペグを打込む際は、打撃面をペグに垂直に当てるようにして打込んでください。簡易ハンマーを斜めに当てたり、ペグを無理に打込むと、ペグ、簡易ハンマーが破損する原因となります。付属のペグは土などの比較的柔らかい地面用です。乾いて固められたり石など混ざっている土などではうまく打込めないことがあります。この場合、無理に打込まず、他の金具、ハンマーを使用して固定してください。
- ハンマーで指をたたくなど、ケガには十分ご注意ください。

### 7. ベーパーの取付(設置完了)

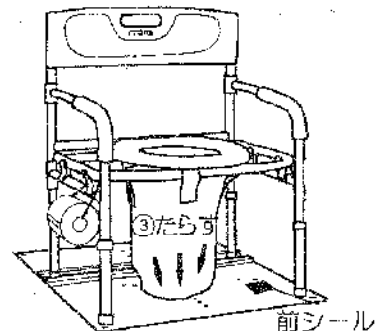


①ベーパーホルダーを差込み  
本体受け部に引っかけます

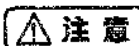


②ホルダーを広げてベーパーを取付けます。

\*ベーパーが向りにくい時は、ホルダーの形を整えてからご使用ください。



③ビニルスリーブをマンホールの穴の中にとらします。



●設置後に、マンホールプレートの前後方向と(前シールが貼られている方が前になります)トイレ本体が地面にしっかりと固定されていることを確認します。

【警告表示の説明】 \*安全のために必ずお守りください

	<b>警告</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると使用する方が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると使用する方が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

【使用上の警告と注意】

＜組立・設置について＞

**警告**

1. 組立の際、脚先パイプのブッシュボタンが大きく飛び出た状態に固定されていることをご確認ください。  
→ブッシュボタンが固定されていないと、転倒など思わぬ事故の原因になります。
2. 4本の脚先パイプをすべて同じ高さ（脚先パイプの真ん中の穴）にブッシュボタンの位置を調節してください。  
→本体がたつき、安定せず転倒など思わぬ事故の原因になります。
3. 内径24/30/40/50cmのマンホールでご利用の際、ボルトの取付け忘れがないようご注意ください。  
→トイレがずれて、転倒など思わぬ事故の原因になります。
4. マンホールカバーの脚ソケットに、本体脚を奥までしっかりと差込んでください。  
→使用時に本体がはずれて転倒するなど思わぬ事故の原因になります。
5. マンホールにトイレを設置する際は、足元に十分ご注意ください。  
→転倒して、マンホールに落ちるなど思わぬ事故の原因になります。
6. マンホールカバーは、コンクリート釘、またはペグで動かないように固定してください。設置される場所によっては、付属のサービス部品の使用が難しい場合があります。事前に、状況に適した部品をご用意いただき製品をご使用ください。  
→転倒など思わぬ事故の原因になります。

**注意**

7. 組立の際にパイプに指をはさんだり、ハンマーで指をたたくなどのケガには十分ご注意ください。組立ての際には軍手などをすることをおすすめします。
8. ピニルスリーブをマンホールの穴にねじれないように差込んでください。

＜使用について＞

**警告**

1. この災害用マンホールトイレは、災害時にマンホールに設置して使用するトイレです。この用途以外には使用しないでください。
2. マンホールカバーの上で飛び跳ねるなど、乱暴な取扱いはしないでください。
3. 使用の際は、便座シートの中央に座りご使用ください。手すりや座面に偏った力をかけないでください。  
→マンホールカバーから本体が抜けたり、地面から浮きあがり、転倒するなど思わぬ事故の原因になります。
4. 製品に穴を開けたり、他の部品を取付けたり、他の部品などに取替える等の改造は絶対しないでください。
5. お年寄りや小さなお子さまがご使用される場合は、必ず介助される方が付き添いご使用ください。
6. 定期的なトイレの固定状態をご確認ください。すれやゆるみがある場合は固定し直してください。
7. マンホールトイレ付近の安全に十分ご注意ください。

＜お手入れ、その他について＞

**注意**

1. 本体の汚れを落とす際には、シンナーやベンジンを使用しないでください。水またはうすめた中性洗剤を含ませた布を絞って使用し、拭き終わりましたら乾いた布で水気を拭き取ってください。また、金ブラシやたわしなどはキズなどの原因になりますので、使用しないでください。
2. 汚物などで汚れた場合はゴム手袋をして、水または市販のトイレ用洗剤などで早めに汚れを落としてください。
3. 万一、製品に破損、変形等の異常が現れた場合は、使用を中止して販売店または＜製品についてのお問合せ先：下記＞までお問合せください。お客様ご自身での修理は絶対しないでください。

本体重量：約13.5kg

サイズ：W670×D750×H770~845mm

(4段階調節)